

ソフトバンク携帯、 iPodに採用される！ 『テナージュ』

東洋突板工芸(株)

社長 大関 一宏さん

SoftBank携帯最新モデルに、テナージュが採用された！テナージュ製品は躍進しつつある。テナージュは東洋突板工芸(株)が、大阪のゼロワンプロダクツと共同で推し進めている、日米特許製品である。

採用された携帯は、三月八日発売されたシャープ製の823SH。テナージュはデスクチャー部分に使われている。

832SH本体を購入すると、テクスチャー無料引換券が付いてくる。十種類の中からユーザーが選べる。九種類は革。そして残りの一つが黒檀を使用した木、つまりテナージュである。

どういふいきさつで採用になったのだろうか？社長の大関一宏さんは、「昨年十月シャープから依頼がありました。」と語る。その後試作を重ね、

一月にO・Kが出た。その過程で、五種類のサンプルモデルを提供したが、最終的にソフトバンクの孫正義氏が黒檀を使ったテナージュに決定したそうだ。最初に二万一千台を納品。今追加で四千台の注文が入っている。

「これまで、突板市場での販売ばかりでしたが、全国のユーザーが購入する製品に係わるのは初めてですよ！



SoftBank携帯最新モデルに、
採用されたテナージュ



iPodの包装ケースに西陣織
テナージュの採用が決まった

大破して
いる。iPodの二〇〇五年
末の日本国内シェアが約六十
%である。
近いうち、iPodの包装
ケースに、高級感あふれる西
陣織テナージュを目にするこ
とになる。



松下電工の子会社とタイアップして
照明器具を売り出すことに

そして「新たに展開している
他の製品に、MUKU」があ
ります。これまでテナージュ
は松下電器の照明器具の一部
に使われていましたが、この
たび松下電工の子会社とタイ
アップして異なった趣の照明
器具を売り出すことになりま
した。テナージュを使うこと
で、天然木の照明ではかつて
ないデザインが可能になって
います。今東急ハンズから
販売の申し出があつている。
また、CEMENT produce
DESIGNと組んで、ブックカバー、筆箱、
カードケースなどを売り出し
ている。



CEMENT produce DESIGN
と組んで売り出した筆箱

昨年五月に取材した時点で
は、テナージュは歩み始めた
ばかり。知名度も低かった。
様相が急激に変わったのはな
ぜだろうか。一つはジェトロ
に認定されたこと。それに大
関さんの行動力に依るところ
も大きい。活発にPRし、展
示会出品に力を入れた。
たとえば、世界最大の消費
財見本市である、ドイツの「フ
ランクフルト・メッセ・アン
ビエンテ」にもテナージュを
出品。先月号の会報でも取り
上げた、東京インターナシヨ
ナル・ギフト・ショーにも出
品している。
こうした活動が、テナージュ
の知名度を高めた。ソフトバ
ンク携帯も、iPodも先方
からの依頼である。

「新たに一步を踏み出そう！」
これは、大関さん自らが会長
を務める、信金ニューリー
ダーズクラブの活動テーマ。
大関さんは力強く語る。「既
存の商売をしていては頭打ち
になるのは目に見えています。
新しい顧客、商品、市場、
販売方法の面で、新たな一步
を踏み出す行動力を大事にし
ています！」

☆テナージュは、ツキ板を使
用しているにもかかわらず、
折り曲げても割れず、縫製
加工も可能という優れたもの。
非常に柔軟でも強度があ
る。誤って洗濯してもOK。
従来は廃棄していた端材を
使うため環境にも良い。そし
て従来の天然木シートのように
表面をフィルムやプラスチ
ックで覆っていないため、天
然木が持つ暖かい質感を十分
に楽しめる。二〇〇四年三月
に日本で、二〇〇五年八月に
米国で特許を取得。テナージ
ュの製造は東洋突板工芸(株)
が行っている。